

Vol.13

寝屋川工場が  
紹介します!

# あなたのまわりの 面白がりクラボウ人

さあ、  
面白がろう。

“仕事を面白がる”とは「既存の枠を壊して新しいことに挑戦し、自ら何かを変えていくこと」。

この企画では「この人こそ面白がって仕事をしている!」と思う人を紹介してもらいます。

## 「面白がり」6項目

- 1.既存の枠にとらわれず、いつも新しいアイデアを追求しよう。
- 2.広く好奇心を持ち、いろんなことに飛び込んでいこう。
- 3.互いの個性を受け入れ、どんどん意見をぶつけ合おう。
- 4.一度やると決めたことは、情熱を持ってやり遂げよう。
- 5.だれかを驚かせ、喜ばせ、ワクワクさせよう。
- 6.未来の社会に役立つものを生み出していこう。

面白がり  
クラボウ人



おかだ こういち  
**岡田 紘一さん**  
大阪本社  
化成品業務部  
(2001年入社)

### 「ピンチ」をプラスに変える交渉人

岡田さんは化成品事業部全体の原料調達を担わ  
れています。さすが営業出身、誰とでも打ち解けら  
れて関係構築にとても長けている方、というのが

同じ業務部で働いていた時の印象です。原料調  
達にはトラブルがつきもので、海が荒れて船が予  
定通り日本に入って来ない、災害により工場まで  
原料が届かない、といったこともあります。岡

田さんのスゴイところは、そんなピンチの場面でも、現状を見直す機会と捉えてより良い調達先を見  
つけようとする姿勢です。ある時、海外からの貨物  
船が予定通り到着せず、このままでは生産ライン  
が止まってしまうという不測の事態が発生。その  
際、岡田さんはすぐに工場側と調整し、調達先を  
切り替える準備を行うだけでなく、複数の国内原  
料メーカーと交渉し、切り替え後にコストダウンできる  
原料調達を進めておられました。日頃から社内  
外との関係構築を大切にされているからこそ、ピン  
チを好転させるための交渉ができるのだと思  
いました。

### ●面白がりポイント

より良い原料調達のための交渉力と逆境でも  
プラスに転じようとする姿勢です。



断熱材用のウレタン  
原料などを調達

紹介者



たなか  
**田中 さとみさん**  
寝屋川工場  
総務課  
(2016年入社)



Qualis-Ecoの施工事例  
(写真提供: 学校法人近畿大学)

### 技術的発想と情熱を兼ね備えた営業マン

寝屋川工場では、木粉樹脂とアルミの複合建材  
「クラティスエコ」の開発を行っており、当時輪湖さんはその開発リーダーで、私はその下でかれこれ  
10年以上ご指導いただいた関係です。営業に移  
られた今も、「クラティスエコ」を世に送り出すとい  
う輪湖さんの情熱は変わっていません。お客様の  
どんな要求に対しても決して「できない」とは言わ  
ず、とこどん試作案をひねり出し、気に入っていた  
だけまるで提案を続ける姿にいつも感服しています。また、驚くべきはそのスピードです。お客様から  
曲げ加工など複雑な加工依頼があっても翌日には  
試作品が仕上がっているなど、商談中からすでに  
輪湖さんの頭ではCAD図面が完成しているの  
では!?と思ってしまうほど。実際に私も「頭の中で  
モノをつくれ!」とよく言われていました。技術者とし



面白がり  
クラボウ人

わ こ じゅんいち  
**輪湖 潤一さん**  
東京支社  
化成品営業部 合成木材課  
(1989年入社)

てのものづくりへの熱意と、お客様の心をつかむ  
天性の気配りという素晴らしい資質を兼ね備えた  
輪湖さんは、今後営業の立場で新規用途提案を  
推進していく方だと思っています。

### ●面白がりポイント

お客様の要望に絶対に応えるという情熱とそ  
れをカタチにするスピード感が抜群なところです。



しんたに あや  
**新谷 彩さん**  
寝屋川工場  
開発課  
(1998年入社)